

ほのぼの

ネットワーク通信
号外第7号

2022年7月18日(月)

第12回お元気です会 「海のそばの魚庵千畳敷での食事会」



参加者からのメッセージ

<石崎勝之さん>

『4期の皆様に今日会えてとてもよかったです。
1年に1回で良いですが、今自分がやっている事や、やりたい事、自分の得意なことのお話し会をする場を作って下さい』

<江崎弘子さん>

『元気いっぱい！』

<香月信義さん>

『皆高齢で健康に気をつけていると思います。
気軽に話や体験できる講話等をお願いしたい。私たちのような一般人の講師を希みます』

<香月英彦さん>

『若松あじさいまつり第12回あじさいガイドウォーク(令和4年度)ご協力ありがとうございました。』

11月23日の「若戸大橋60周年記念」のウォーキングに参加をお願いします。

コロナ禍自粛生活に簡単なストレッチを毎日続けましょう！』

<神野義朝さん> (89歳)

『皆様のお元気な顔を拝見して嬉しかった。
昨年から今年の役員さん、大変ご苦労様でした。
4期の団結力はすばらしい。末永くご指導願いたい。
時々の交流を大切にしたい。
今日はよかった、最良の一日です』

<高 和美さん>

『出会ってから10数年がたちました。この夢追塾にはいろいろな人に会い、今の私があります。』

今では、その時の起業独立の増田先生と又夢追の同窓の方とゴルフを楽しんでいます。

また、現役のころのお世話になったお返しと思い、少しずつケアマネや後見人をしつつ社会に恩返しができたらと働いています。今後も生涯現役楽しみです』

<幸田照子さん> (私のやっていること)

- ① 技能実習生の日本語
- ② あき家協議会の JR 南小倉駅前の事務所の留守番
- ③ ヨガ
- ④ コムシティの日本語ボランティア
- ⑤ 火、金のベトナムの子どもへのズームで日本語
- ⑥ 息子の放課後デイサービスの非常勤

<寺岡ミユキさん>

『2か月間小倉記念病院に入院し、心臓の大手術を受けました。命を限られた時、友達の有難味を感じ夢追塾の仲間顔が浮かんできました。皆さん元気でいつまでも長生きしてください。』

私は今、「日本人移住史ドキュメンタリー」の執筆もしています。時々、日本語学校にも顔を出しますが、コロナ禍で運営も困難？ 私は仏教哲学も学んで五木寛之の「親鸞」6冊を読みふけています』

<中尾三郎さん>

『久方の方々が、次回3回の参加を願います。』

旅立つ日は必ず来ます。あまりこだわらず、願わくは自然体で会の集いを楽しみたいものです』

<新見正康>

『気が弱いのか人がいいのか？いや正義感と言っておこう。同窓会を潰そうとする暴挙を何とか押しとどめて、踏ん張っています。持続可能な同窓会を目指します』

<野口逸子さん>

『今日は久しぶりに楽しかった。時々と云う空間が楽しさを増しているような気がする。又よろしく願いいたします。お世話された方々、ご苦労様でした』

<榎谷忠明さん>

『四季を最高と言おう。』

マレーシア、インドネシアでは「バグース」と言う。運を大切に！！』

(注:岡ひろみさんは、所用のため会食に間に合わず、記念写真のみ参加でした)

2022年度 夢追塾同窓会における4期生の役職

同窓会 会長	新見 正康
同窓会 会計委員	岡 ひろみ
同窓会 副会長	高 和美
広報委員	新見 正康
連絡委員	江崎 弘子
「幹事」という役職はなくなりました	